

# さんぽみち



発行 わがまち大田鶴の木地区推進委員会

連絡先  
鶴の木特別出張所  
3750-4241

## 自然と出会う子供たち！



### 嶺町小学校

嶺町小学校では、自然に親しんでもらうため、実のなる植物の栽培を子どもたちが行っています。校庭の花壇には、とうもろこし、なす、きゅうり、さつまいも、トマト等の野菜がところどころまことに植えられています。普段お店でしか見ない野菜が、どうやって成長していくのかを身をもって体験でき、自分たちが育てた作物を食することで、自然を感じ自然のありがたさを感じられます。



綿の花



トマト



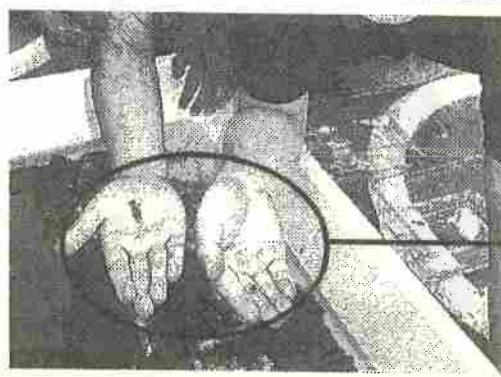
整列する小鳥たち



えさ うさぎ にわとり



説明を受ける子供たち



ヤゴ

千鳥小学校 六月三日(土)に学校のプールでヤゴの救出をしました。プールの中ではヤゴはトンボになれないとつたドロを入れ、その中からヤゴを見つけて、水を入れたいちごパックに入れました。ヤゴのほかにも、赤虫などいろんな虫がいてびっくりしました。最初は気持ち悪くてさわれなかつたけど、少し勇気を出してさわってみました。そしたら思つたほど気持ち悪くなかったので、どんどんさわれるようになりました。どのグループでも元気なヤゴがたくさんどれ、全部で百二十八ひきも救出しました。その後、家や学校で助けたヤゴを育て、トンボの羽化も初めて見ました。来年もまたやりたいです。

千鳥小四年 竹内 緑香

「むものいの、草花を摘んだり、昆虫を捕まえたりした経験のある方は多いでしょう。しかし、今、都市化の進む中で都會の子供たちが、自然と身近に触れ合う機会が少なくなっています。そういう中で、我校の子供たちがひいひい自然とかかわってこむか調べてみました。

### 東調布第三小学校

東調布第三小学校ではうさぎや鳥等の生き物を飼育しています。夏休み中は子どもたちが当番を決め、順番に毎日世話をしに来ていました。こどもたちは、鳥の雛や目の見えないうさぎなどの話を通じて、命の尊さを学んでいます。

# 昭和のくらし博物館探訪記

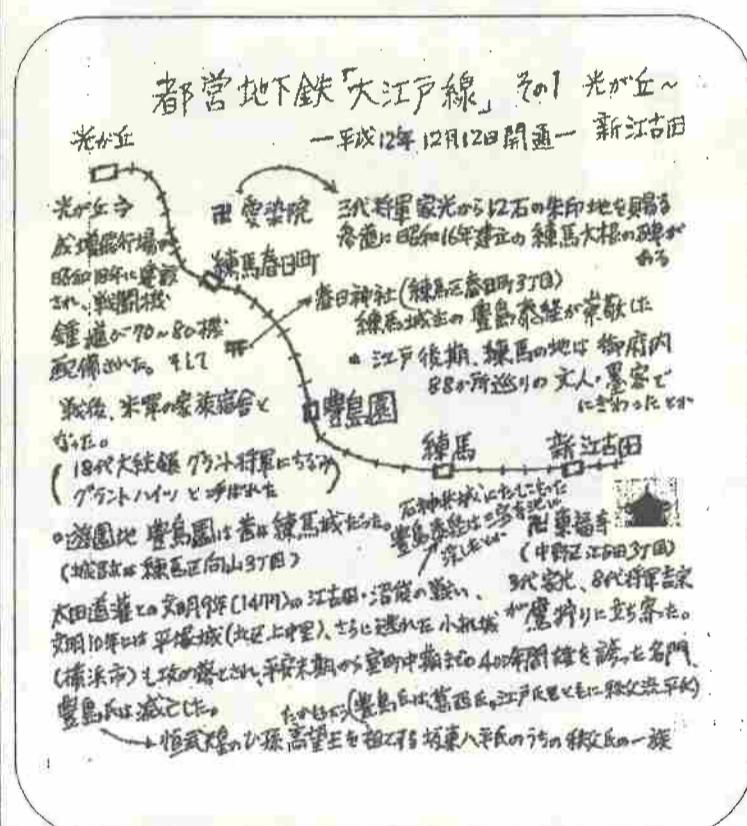
鶴の木一丁目 清水 郁雄

清水

郁  
雄

さんぽしてみませんか

千鳥一丁目 水野 敬司



リレー エッセイ

千鳥二丁目頓所孝藏

通りでガチャンと大きな音がしました。みなさんは何を連想しますか。まず交通事故、そのくらい昨今は多発しています。昔はと言いますと（息子達に又始まつたと笑われますが）、国道を走つているのは牛車か馬車、乗用車やトラックなどはものめずらしい時代もありました。現代は自家用車で遠くまで日帰りも出来、大変便利になり重宝になりましたが、その代わり時と場合によつては、命と引き換えになる事も。七月中頃、千鳥二丁目交差点で衝突、三番地付近で衝突横転、又その先で歩行者とオートバイの接触と、たてつづけに事故が発生。一時停止すべきところをつい先を急ぐあまり思わぬ事故につながる結果を招いています。心にゆとりを持つて、お互に譲り合えば車による交通事故も減少するのではないかと感じる昨今です。

	内管所張出特別木の木鶲
人	男 10, 643名
	女 11, 073名
口	計 21, 716名
世帯数	10, 678世帯
平成13年9月1日現在	

いよいよ行楽シーズンの始まりです。都電荒川線、地下鉄大江戸線等ご案内してまいりましたが、一度お出掛けしてみては如何ですか。思い出に残る町の発見ができると思います。「さんぽみち」では、こんなこと、あんなことなんでも結構です。皆様のご投稿をお待ち申し上げております。

卦

南久が原二丁目 小原青文



南久が原二丁目　板倉正子

柳  
南久が原二丁目 板倉 正子

むせぶよな 胡弓の音色 扇の益  
ただ馬齢 重ねるのみの 敬老日  
點表し 下りの梁に 身のさらし